

第11回看護と介護の日本語教師研修

外国人介護人材政策のこれからの展開について

講師：翁川 純尚 氏 (厚労省社会・援護局 福祉人材確保対策室 室長補佐)

外国人介護人材の現状と課題

講師：光山 誠 氏 (医療法人 敬英会 理事長)

介護留学生の国家試験対策：母語を用いた補講

講師：Le Thi Bich Hop 氏 (ハードン医療短期大学看護学部教員/
大阪歯科大学医療保健学研究科口腔学科専攻博士課程 (後期))

司会：二文字屋 修 氏 (NPO法人AHPネットワークス)

日時：2022年 8月20日(土) 13:30 - 16:00

プログラム

13:30-13:35 趣旨説明

13:35-14:15 【外国人介護人材政策のこれからの展開について】

現在「EPA（経済連携協定）」「在留資格介護」「技能実習」「特定技能1号」といった様々なスキームで行われる外国人介護人材関連施策を俯瞰して、受入支援から定着支援、介護福祉士資格の取得を目指した教育支援まで、有機的な取り組みの必要性についてお話しします。

～～ 休憩 5分 ～～

14:20-15:00 【外国人介護人材の現状と課題】

全国老人保健施設協会（全老健）の人材対策部会長をしつつ、自ら経営する法人でも長期に渡り多数の外国人介護人材の受入れを行っている立場から、全老健や自身の事業所の現状や課題をデータに基づいてお話ししたいと思います。

15:00-15:40 【介護留学生の国家試験対策：母語を用いた補講】

急増中のベトナム留学生にとって、介護福祉士国家試験の合格は極めて困難です。N2保持者として2001年に来日し、日本語で苦勞した私自身の経験をもとにベトナム人介護留学生（2年生）に対してオンラインで「母国を用いて」実施した試験対策補講の進め方と効果を共有したいと思います。

15:40-15:55 全体討論



オンライン開催

定員：150名

参加費：無料

申込方法

事前申込が必要です。

申し込みサイトURLまたは下記QRコードよりお申し込みください。

<https://www.kokuchpro.com/event/0ee7f5ee2d2041811c4a21f3d637561b/>



申込期限

2022年8月12日(金)

主催

看護と介護の日本語教育研究会

連絡先：kangokaigo@gmail.com